

四日市市立西陵中学校 第3学年進路通信 第14号 令和4年2月25日(金)

進路もいよいよ大詰めとなってきました。

前期選抜等ですでに進路の決定した人は、浮かれることなく進学後の学習に対応できるようにこれまでと変わらず学習を続けてください。また、後期選抜に向けて頑張っている人がたくさんいます。できれば力になってほしいものです。

後期選抜を受検する人はチャンスがあるのですから、最後までしっかり勉強しましょう。もちろん、「準備」 「感謝」「配慮」を忘れずに!

この時期に学習することは、過去問に取り組み自分の弱点を確認・克服することです。また、「新研究」で基本を再確認することや、以前できなかった問題や対策編のまだやっていないところをすすめてください。 後期選抜に向けて、体調もふくめ万全の状態をつくりましょう。

志願変更について

先日の三者懇談会で受検校・学科・コースを決定しました。その出願状況(倍率)に不安を感じる人もいるでしょう。しかし、そのことで自分を見失うことが一番危険です。

志願変更は 1 □ (二 B艮 4) 認められています。迷っている人は家族でしっかり話し合うとともに担任に相談してください。志願変更を考えている人は、事前に担任より「志願校変更願(志願校を変更する場合)」または「志願学科変更願(志願学科・コースを変更する場合)」を受け取り、必要事項を記入の上、

その後、新しい「受検票」を作成し、新たな写真を貼ります。写真の準備もしてください。

- ※手続きの関係上、校内締め切りを必ず守ってください。
- ※「志願校変更願」および「志願学科等変更願」は切り取りません。
- ※第2志望学科のみを変更する場合、新しい受検票は必要ありません。

県立高等学校後期選抜出願状況の発表

25日(金)に県立高校後期選抜の出願が締め切られました。この後、倍率が発表されます。そこで、後期選抜の倍率の見方で気をつけなければならないことがあります。それは、後期選抜は第2志望へスライド合格になる場合があるということです。

例えば、

学 校	学科・コース	募集定員	志願者数	倍 率
○○高等学校	普通科△△コース	8 0	152	1. 90
	普通科	240	2 1 6	0.90

という場合, 「普通科は定員割れだ」と思わないことです。普通科と△△コースとの間にはスライド合格が認められているので, 実際の普通科の倍率は,

{216+(152-80)}÷240=1. 20倍 程度と考えられます。スライドがある学校については気をつけてください。

また、工業系・商業系など、学科が複数ある場合、倍率の高い学科から倍率の低い第2志望の学科に生徒が流れてくる場合があります。したがって、自分の受検する学科だけでなく学校全体の倍率にも注目しておきましょう。